


協 定 企 業 名	高知トヨペット株式会社
交 流 行 事 名	第37回 ふれあいグリーンキャンペーン
開 催 日 時	平成24年6月28日(木) 9:35~12:30
開 催 場 所	土佐市立戸波小学校
主な参加者・人数	戸波小学校5年生(27人)及び教員、ミスインターナショナル2012日本代表吉松育美さん、高知トヨペット株式会社、土佐市教育委員会及び土佐市産業経済課、高知県中央西林業事務所、高知県環境共生課など 約45名
交 流 行 事 の 概 要	<p>高知トヨペット(株)は昭和51(1976)年から、地域に根差した環境保全・緑化活動として、苗木の植樹などを行う「ふれあいグリーンキャンペーン」事業に取り組んでいます。</p> <p>平成19(2007)年に土佐市及び高知県と“環境先進企業との協働の森づくり事業”パートナーズ協定を締結してからは、土佐市内の小中学校の児童・生徒を対象に、森林環境学習や間伐体験などの交流活動を展開しています。</p> <p>「第37回ふれあいグリーンキャンペーン」と題する今年の交流活動では戸波小学校を訪ね、5年生の児童27人と交流を深めました。</p> <p>まず、土佐市の瀧本教育長と高知トヨペット(株)西山代表取締役社長のあいさつに続き、ミスインターナショナル2012日本代表の吉松育美さんが、(社)国土緑化推進機構理事長からのメッセージを子どもたちに贈ったあと、児童の代表に苗木の贈呈を行いました。</p>  <p>続いて、高知県中央西林業事務所職員が「森林のはたらき」と題して講義を行い、高知県は森林率84%、全国一の森林県であること、県全体では人工林の比率が高いが土佐市では天然林が多いということ、CO2の吸収や生物多様性の保全、水資源の涵養などのように森林には多様な働きがあるということ、間伐の重要性などについて子どもたちに説明しました。</p>  <p>次に、土佐市産業経済課職員が、〇×形式の「森林クイズ」を出題。子どもたちは、高知県や土佐市の森林に関するさまざまなクイズに楽しそうに取り組んでいました。</p>



森林クイズで盛り上がった後は、高知トヨペット(株)社員の方から、環境対応自動車の仕組み等について勉強しました。技術の進歩が夢を実現させるというお話に、子どもたちは熱心に耳を傾けていました。



最後には、児童の代表から「高知県や土佐市の森林や環境にやさしい自動車について知ることができて良かった。いただいた苗木は大切に育てます。」とお礼のあいさつがありました。